

# FileMaker Server 13の 新機能と変更点

2013/12/21

FM-Tokyo発表資料

松尾篤（株式会社エミック）

# Agenda

- FileMaker Serverについて
- FileMaker Server 13の新機能と改善点
- FileMaker Server 13の変更点

FileMaker Serverについて

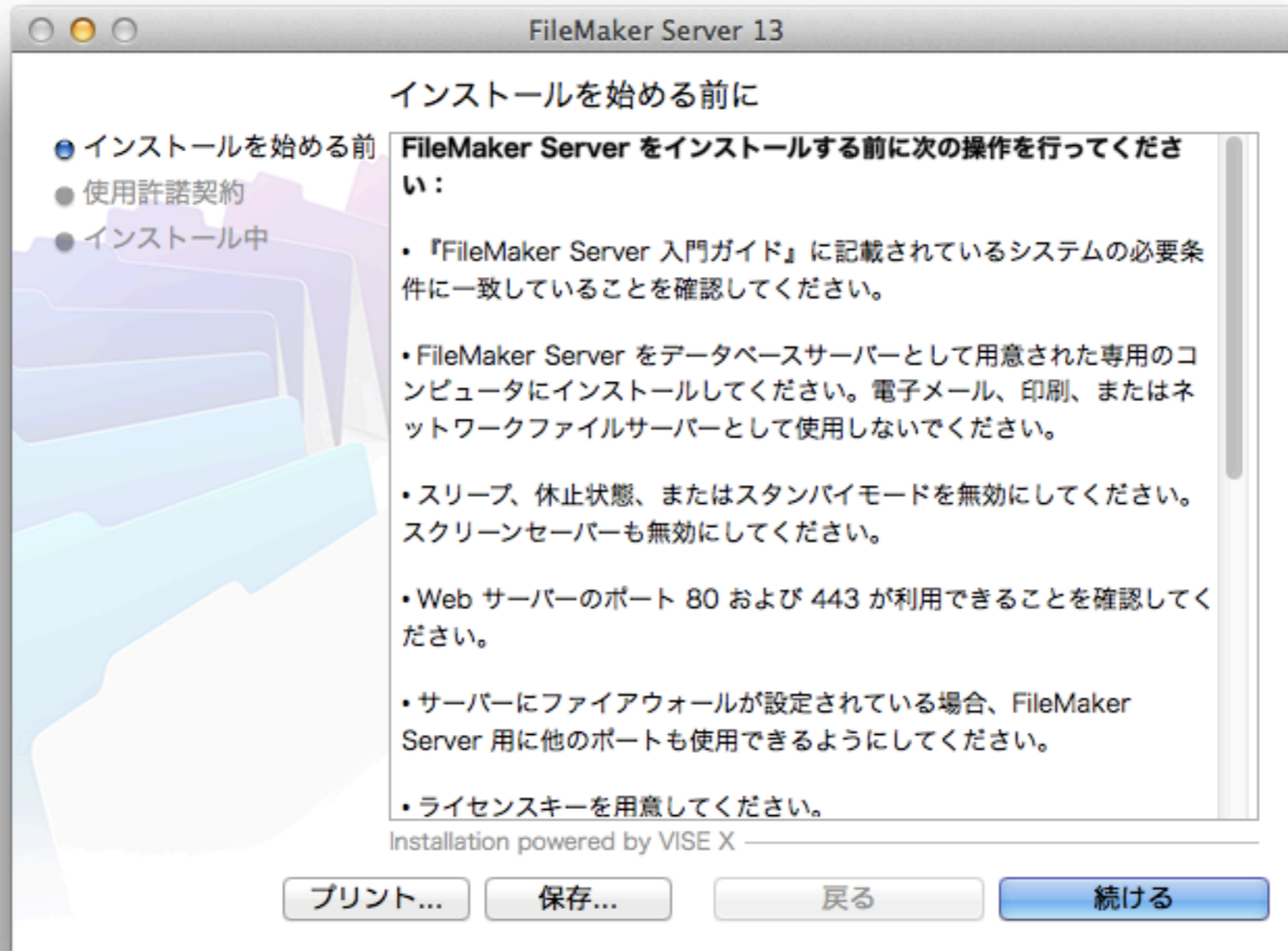
# FileMaker Server



# FileMaker Server

- FileMaker Proデータベースの共有・公開を行うためのサーバーソフトウェア
- Open DirectoryやActive Directoryを使用した認証やWeb公開機能等も利用可能
- バックアップ機能も標準搭載

# インストールも管理も簡単



# さまざまな共有方法

- FileMaker Pro / FileMaker Go で接続
- Web ブラウザーで接続
- ODBC / JDBC 経由で

# FileMaker Server 13 の新機能と改善点



# FileMaker WebDirect

- Web開発（PHP、HTML、CSS、JavaScript等）のスキルは不要
- Webブラウザからデータベースを直接参照・更新可能（レイアウトも再現）
- データベースへの変更が即座に接続中のWebブラウザすべてに反映される

# 刷新されたAdmin Console

- HTML5で完全に再構築
- 管理用端末にJavaは不要！

# データベース暗号化

- 256ビットのAESで暗号化されたデータベースファイルのホストに対応
- より強固なセキュリティを実現
- データベースファイルの暗号化にはFileMaker Pro 13 Advancedが必要

# サーバー上の スクリプト実行

- 13で追加されたスクリプトステップ
  - 「終了するまで待つ」オプション
- 実行にはFileMaker Server 13が必要

# オブジェクトデータの バックアップオプション

- オブジェクトデータフォルダを設定・変更できるようになり、オブジェクトデータフィールドをバックアップするかどうかを選択できるように

# ポートの整理と統合

- ファイアウォールで外部との通信に開く必要のあるポートの数が減る
  - 80、443、5003、16000
- 内部的に使用するポートが変更されているので要注意

# fmsadminコマンドの 新しいオプション

- `fmsadmin open --key PASSWORD`
- `fmsadmin open --savekey`

# fmsadmin コマンドの 新しいコマンド

- `fmsadmin clearkey`



# FileMaker Server 13 の変更点

# インスタントWebが廃止

- 13ではインスタントWeb公開が廃止に
- 代わりにFileMaker WebDirect

# アップロード方法の変更

- Admin Consoleからアップロードアシスタントがなくなる
- FileMaker Pro 13からFileMaker Server 13に直接データベースをアップロード

# Advanced版がなくなる

- FileMaker Server 13 Advancedという製品はない
- FileMaker Server 13に統一

# FileMaker Server 13の価格

- バージョン12と比較してよりお買得に
  - 99,000円（税別）
  - Advanced版でしか利用できなかった  
ODBC/JDBCデータソースもサポート

# 購入方法

- パッケージ版がなくなった
- ボリュームライセンスのみ

# “同時接続”ライセンス

- FileMaker GoからFileMaker Server 13に接続する場合に“同時接続”のライセンスが必要に
- FileMaker WebDirectも“同時接続”が必要
- 5同時接続につき104,400円

まとめ



# 関連URL

- FileMaker プロダクト ドキュメンテーション

<http://www.filemaker.co.jp/support/product/documentation.html>

- FileMaker ナレッジベース

<http://www.filemaker.co.jp/kb/>

# 関連URL

- ファイルメーカー社YouTube公式チャンネル

<http://www.youtube.com/user/filemakerjapan>

# まとめ

- FileMaker Server 13の“同時接続”が必要になるケースがあるので要注意
- 互換性やシステム条件、ハードウェアの必要条件も要確認